

国際ロータリー第2790地区 第8グループ

創立1957年3月23日

銚子ロータリークラブ会報

第3276号 2024年9月11日(水)発行

例会場 銚子商工会館5階大会議室 (銚子市三軒町19-4)

TEL0479-23-0750 FAX0479-25-8789

本日のプログラム

「ロータリーの友月間に因んで」

ロータリーの友委員会

地区代表委員 海寶 勘一様 (千葉西RC)

前回例会報告 (9月4日)

点 鐘：寺内 忠正会長

国歌君が代斉唱 ロータリーソング：奉仕の理想

会長挨拶



皆さんこんにちは。今月9月は、基本的教育と識字率向上月間です。ロータリーのリソースに読み書きのできない15歳以上の人の数は、世界に約7億7500万人。これは、全世界の成人の17%にあたります。しかも、学校に通っていない子どもは世界に6700万人いると言われています。地域社会が自力で学校を支え、教育における性差別を減らし、成人の識字率を高められるよう支援することが、私たちの目標です。となっておりませんが、本日は、子供たちと意味で、日曜に気になったニュースからです。

こちらもご存知の通り、ロータリークラブではEND POLIO NOWとしてポリオの根絶を目指しております。正直言いますと、私はロータリークラブに入る前はポリ

オと言う感染症があると言いますか、言葉は知っておりましたが、ポリオとは具体的には知りませんでした。今回気になったのもロータリーに入ってなかったら、“そうなんだ、ふ～ん”程度で聞き流していたと思います。

ニュースは戦争の話です。パレスチナ自治区ガザでは1日、ポリオ(小児まひ)予防接種が始まり、イスラエルとイスラム組織ハマスが戦闘休止期間に入った。3日まで各日8時間以上交戦を控えることに合意している。予防接種はガザの子ども64万人を対象に国連パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)とパレスチナ保健当局が協力して実施。パレスチナ当局によると、1日目は少なくとも7万2611人が接種した。パレスチナ市民約100万人の避難場所でもある中部デールバラハの接種会場には多数の親子が訪れたという。

職員らは経口で2滴接種した子どもの指にペンで印をつけた。世界保健機関(WHO)は先月、25年ぶりにガザでポリオ感染が確認されたと発表。イスラエルとハマスは予防接種のため戦闘の一時休止に合意した。

WHOの当局者は予防接種が効果を上げるにはガザの子どもの少なくとも9割が4週間の間隔をあけて2回接種を受ける必要があるとしているが、戦闘で建物やインフラの破壊が広がっているため目標達成に多くの困難が伴うとみられる。と報道しておりました。

今年6月に行われた管理運営統括委員会・ロータリー財団委員会 合同セミナーでパキスタンへポリオワクチン投与活動の報告があったのですが、色々な意味で危険なところでのワクチン投与活動の報告でした。その報告でもかなり凄い事と思いましたが、戦争を一時的でも止めて、予防接種をするという判断。ポリオがそれだけ恐ろしいのか、将来の事を考えて接種させるなら、将来の事考えて戦争やめろとか、中学生の論理的なことを考えてしまいました。

ロータリーの報告の中で、“ワクチンを打たないと小児麻痺にかかるよ”というポスターが貼られているのです

2024-25年度ステファニーA. アーチックR I 会長 銚子RC Email d2790@choshi-rotary.club



The Magic of Rotary

製作◇広報・会報委員会

H P <https://www.choshi-rotary.club>

東川祐太郎 大岩將道 須永清彦 林紀宏◇



が、貼っていても効果がないとありました。というのも識字率が半分位なんだそうです。ポリオ同様、ロータリーに参加するまで識字率って何？と思っていましたが、大事なことなんだなと思いました。10月20日に世界ポリオデー地区啓発イベントが成田市であるそうです。参加してみたいかたがでしょうか？今週はロータリーに入って勉強になってるなと思う一週間でした。

第3回定例理事会報告

- 1) 9月10月11月例会プログラムの件.....承認
- 2) 観月会・新入歓迎会予算案の件.....承認
- 3) 鈴木達也会員退会承認の件.....承認
- 4) 世界ポリオデー地区啓発イベント協力依頼の件.....承認
- 5) TSUNAGU2790プロジェクト賛助クラブ募集の件.....承認

幹事報告【週報拝受】銚子東RC、八日市場RC

1. 財団室 NEWS 2024年9月号
 2. 風の便り Vol.10_No.1(通刊118号)
 3. バギオだより第104号
 4. 基本的教育と識字率向上月間リソース
 5. ポーランド大使館ウクライナ支援の夕べ
 6. 奉仕プロジェクトセミナーの動画アーカイブのお知らせ
- …ガバナー事務所
7. 秋の全国交通安全運動出動式および交通安全キャンペーン・交通安全功労者表彰式について
- …銚子市交通安全都市推進協議会

【9月のロータリーレート 1ドル=145円】

【ガバナー月信
9月号の記事紹介】



【例会変更】

八日市場RC

9月10日(火)夜間移動例会(観月会) 点鐘18:30
場所: 内山屋

24日(火)定款により休会

旭RC

9月20日(金)定款第7条第1節(d)により休会
27日(金)夜間例会 なみ川 点鐘18時30分

ニコニコBOX

◇宮内 龍雄会員

大曲花火大会にいったまいました。土砂降りの中、畔道を歩くこと1時間、どうなることかと思いましたが、花火が始まる直前に雨が上がり、虹が出て、ピーカンになり、花火最高でした。

会員の記念日 なし

新入会員卓話

加瀬 隆会員



皆さんこんにちは。改めまして銚子商工の加瀬でございます。本日は新入会員の卓話ということで、自己紹介を中心にお話をさせて頂き、私の人となりをご理解頂けたらと思います。暫くの時間お付き合いの程、宜しくお願いいたします。

私は昭和38年8月6日生まれの61歳です。ウサギ年です。妻と2人で暮らしており、1つ年上の姉さん女房です。寅年です。世間では「金のわらじ」といいますが、金のわらじで踏まれております。子供は男の子が2人おりまして、ともに成人して長男は横浜市に、次男は神栖市に住んでおります。2人とも結婚しており、現在、孫が5人いるおじいちゃんです。

住まいは旭市三川、旧飯岡町の海側に位置します。銚子から行きますと、飯岡荘より少し旭寄りのところですが、東日本大震災の時に津波で周辺は大きな被害を受けましたが、幸い我が家は、家の前の道路まで水は来ておりましたが、敷地内には入りませんでした。また、周辺は過去に砂鉄を採取していた場所で地盤が弱く、地震により傾いた家が多く出ましたが、幸い大丈夫でした。傾いているのは我が家の家計です。子供と孫に吸い取られております。

出身地は銚子市赤塚町という所です。赤塚町と言ってもご存じでない方も多いと思いますが、国道356号線沿いを西に進みまして、松岸町・柴崎町を通り過ぎて余山町あたりを左折して、山の方へ行って行った所です。銚子五中学区の一番外れに位置します。

家は14世帯で人間の数より、豚の数の方が多いところですが、銚子市の方でも親戚でもなければ知っている方は少なく、「そんなところ銚子にあったの」とよく言われますが、電話帳には一番初めに載っています。

隣町は岡野台町と言いまして、かの有名な弦哲也の出身地です。岡野台町は六中学区ですので、おそらく距離的には六中の方が近いかもしれませんが。そんな訳で小学校は隣町の三宅町からバスで海上小学校まで通い、中学校は銚子5中まで自転車通学でした。

冬の自転車通学はとても寒く、特に朝、山から坂を下って、周りが田んぼの中の道を行く訳ですけども、今のような良いジャンパーもありませんでしたので、学生服の下に新聞紙を入れて寒さを凌いでおりました。そ

れでも耳には風が当たるものですから、毎年霜焼けになり、外側がかさぶたになっておりました。

朝夕田んぼの中を走っていると夏は快適ですけども、ブヨの大群に出くわします。イワシの群れのように飛んでいるのです。朝勢よく坂を下る時、夕方暗くなり見えにくい時は避けようがありません。先日寒郡ガバナーが途上国に行ったとき「口を開けているとハエが入ってくる」とお話しをされておりましたが、その時思いました。「私の少年時代と一緒にだなあ」と、何匹虫を食べたかわかりません。私の Y シャツの胸ポケットにはいつもハンカチではなくブヨが沢山入っておりました。

とは言え虫ばかり食べてこんなに大きくなった訳ではありません。私が子供の頃はコンビニ等ありませんでした。雑貨屋が隣町に1軒あっただけです。お小遣いも1日2~30円でしたので、洒落たものや欲しいものは買えず、おやつといえばドングリやクリ、桑の実、アケビ・野イチゴ、庭に生りてる酸っぱいミカンでした。

私のフィールドは専ら山や森の中で、日が暮れるまで駆けずり回っておりました。夏は山の中に入りカブトムシやクワガタといった昆虫を採取したり、田んぼに行くとドジョウやザリガニを取ったりしておりました。冬は凍った田んぼでスケートです。とにかく家の中にいることはありませんでした。

また、遊び道具は基本、木や竹を切り自作しておりました。竹で筒を作り、八つ手の実を弾に空気銃砲や木の枝を切り、皮を剥いて削り、剣を作ったりしておりました。

中学はお話の通り、銚子五中へ自転車で通っておりました。クラブは卓球部に入りました。本当は柔道部に入りたかったのですが、2歳年上の兄が入っておりまして、恥ずかしいから入るなと言われ、卓球部に入りました。3年生が指導役となりますし、シメの文化もありましたので嫌だったのだと思います。

卓球は以前、中央町にあった池永卓球場で何度か遊んだこともあり、馴染みがありましたので入りました。そこで金島会員の弟さんと一緒になりました。部長・副部長の間柄です。私はあまり上手でなかったため、大会に出ると万年2回戦ボーイで、それ以上進んだことがありませんでしたが、弟さんはいつも入賞するほどの腕前でした。当時は根暗のスポーツと言われ、今のようにメジャーでなかったため、なんとなく恥ずかしさがありました。

高校は銚子商業に入学いたしました。勉強はあまり好きではありませんでしたし、親戚は中卒ばかりだったので、大学は無縁の世界でした。また、当時、銚子商業は野球が強く、試合後に歌われる校歌と碇と蛇のマークに無性に憧れを抱いており、親戚に旧国鉄の駅長がおりましたので、「自分は銚子商業に入り国鉄に勤めるんだ」と小学生の頃から考えておりました。

クラブは珠算へ入りました。銚子商業は必ずクラブに所属しなければならず、クラブを決定する1週間くらい前に各クラブの3年生が1年生の教室前に来て勧誘をします。初めに声をかけられたのはラグビー部でした。体が大きかったからかもしれません。勧誘してきた先輩

は体が大きく、日に焼けて朝黒で眼光鋭い眼差し、頭は角刈りで、まるで人生の修羅場をくぐってきたかのような、ちょっと怖い感じがしましたが、男の匂いが漂っておりカッコいいなと惹かれました。ラグビー部に入ろうと思いました。

その次に勧誘されたのが珠算部でした。とてもきれいな3年生の女性が2人、優しく勧誘をしてくれました。中学を卒業したての1年坊からしたら、大人の女性です。出会ったことのないような魅力と母性があり、一面に漂っていました。

そこで考えました。ラグビー部に入りカッコいいけど怖い先輩と毎日泥まみれになって練習をするのか、こんなきれいな女性の先輩と毎日楽しくそろばんを弾くのか、答えは珠算部でした。何の迷いもありませんでした。

入部して程なくその思いは打ち砕かれました。きれいな3年生の女子先輩が鬼と化したのです。珠算部には伝統的な練習があり、毎日1時間30分ほど必ず行う「反復」という練習です。ひたすらその時間そろばんを弾き続けるというもので、私の様なそろばんも触ったこともない部員はまず3級の検定問題から始めます。3級の方は2級、2級の方は1級の問題を解いていきます。通常、検定では掛け算や割り算ですと10分間で20問を解きます。1問あたり30秒の計算です。その問題、それも一つ上の級の問題を半分の15秒で計算する練習です。10秒で計算を終わらせ、5秒で答えを書くのです。当然終わる訳がありません。15秒立つと「次」と掛け声が掛り、計算の途中でそろばんを払い、始めから計算し直します。10秒で計算が終わらないと急かされ、本で頭を叩かれます。「早くしろ」「隣は答えを書き始めたぞ」と罵声を浴びせられ、プレッシャーをかけられます。言葉は段々きつくなり、掛け声は奇声へ変わっていきます。優しいような女性の先輩がそのように変貌したのです。夢は破れました。

私は指が太いため、一度に球を2つ弾いてしまい大変苦労いたしました。それでも反復練習のおかげで入部して2か月で3級取得、1年ちょっとで1級取得、卒業時点では初段を取ることができました。

そのような真面目な学生生活を送り、無事卒業の見込みも立ち就職活動です。企業訪問などはありませんでしたので、求人票の綴りを見て、給料がいくら・ボーナスがいくらかなどを基準に考えました。ただ自分の中で決めていたことは、東京のビルディングに囲まれて生きてはいけない。山の中の生活が染みついておりますので目眩がしてしまいます。それから車を乗り回したい。と言う基準があり地元で就職先を探しました。世の中にはどのような企業があり、どのような職種があるのか等、考えてもみませんでしたので、これと言って就職したいと思う先はありませんでしたが、クラブが珠算部だったので金融機関に就職している先輩も多く、自分も金融機関がいいのかなと思っておりました。金融機関がどんな仕事をしているのか等、全く気にもしていませんでした。

子供の頃に描いていた、銚子商業に行って国鉄に勤

める夢はどうしたのかと言うことですが、私が2年生の時に1つ上の先輩が国鉄を受けて落ちてしまいました。父親が国鉄職員でしたので通常では落ちる筈がないんです。当時は就職もコネ社会で、親が一番強いコネになります。カルチャーショックでした。親に比べたら私のコネは薄っぺらなものでしたので、それで国鉄は無理だと諦めてほかに就職することにいたしました。当時は国鉄から JR へ民営化する手前の時期であったことが要因と思われまます。

そのような流れで、就職先を金融機関に絞り探すことにいたしました。三菱銀行・千葉銀行・銚子信金さんは銚子にあり、有名でしたので知っておりましたが、学校推薦を受けるためには20番以内くらいに成績が入っていないと落ちてしまいます。私の成績は百番台でしたので無理です。ほかの金融機関の求人票を見ていたら、ボーナス 8.5 ヶ月というのが目に入りました。「えらく待遇がいいな」と思いました。それが銚子商工です。確かに昔はボーナスが3回あり、そのくらい出ておりました。就職担当の先生に相談いたしました。が、「金融機関はどっこも一緒」と言われ名前も初めて耳にする銚子商工へ就職いたしました。

銚子商工に就職しての話はお時間の関係もございませぬので、またの機会にさせていただきますが、23歳の時に会社の命でローターアクトクラブ発足のメンバーとして参加させて頂きました。しかしながら1年足らずで松戸支店に転勤となり、そのまま退会してしまい、当時のメンバーに迷惑をお掛けした記憶がございます。その分ロータークラブで挽回したいと思ひます。

仕事以外の私生活においてですが、基本、面倒くさがりやで飽きっぽい性格ですので、これと言って熱中しているものはありませんが、ひいて言えばドライブになります。関東エリアの日帰り可能な所となりますが、テレビで放映され、まだ行ったことがない場所であつたら行くようにしています。よくサンドイッチマンの「バスサンド」とか、タカ&トシ、温水の「ぶらぶらサタデー」の番組を見ます。妻が4年前から御朱印を集めだしましたのでそれを目当てに神社仏閣へも行っております。現在まで72か所へ行きました。もちろん猿田神社さまもその中の一つです。またドライブの途中で道の駅があると必ず寄るようになっております。時には道の駅目当てで行くこともあります。千葉県内は殆んど制覇したため、最近茨城県を回っております。

それ以外の休日は、もっぱら実家へ行って作業をしております。先ほど話をさせて頂きました山の中にあり、両親も兄も他界して空家になっておりますので、管理するのは私しかおりませぬ。無用に敷地だけは広く、家は50年以上経っておりボロボロですので、用事が無ければ毎週行って、何かしら作業をしております。特に草刈は月に一度は刈らなければなりません。一日で全部刈ろうとすると、5~6時間はかかりますので、半分ずつ2週間に1回刈っております。そのほか木の枝を払ったり、家の修理をしたりしておりますが、一番大変なのが、4月から7月ごろまでの間に出てくるタケノコの刈り取りです。孟宗竹から始まります。初めの1・2回は食べ

ますが、すぐ飽きてしまいます。そのまま放置しておく庭や畑、家の際まで所構わず出てきますので、取り続けなければなりません。それが終わる頃真竹が始まります。毎週大体50~60本くらい取ります。食べられるようですが、食べたことはありません。翌週に行くと先週きれいにしたところがまた50~60本は出ています。時期によっては1週間で2メートル近く伸びているものもあります。これが4か月近く続くのです。これを私は「地獄の竹取物語」と言っております。

このような日常を過ごしております。以上で終わります。ありがとうございました。

委員会報告 佐藤直子クラブ研修・情報委員長
ロータリーの友 ~pickup~ 2024・9月号
 会報へ差し込んであります。
 是非ご覧ください。

【出席報告】

会員総数 32名 出席計算 30名
 出席 23名 欠席 7名
 出席率 76.67%
 欠席：淵岡君・東川君・川上君・村田君
 佐藤君・上原君・吉原君

【M U】 なし

【ニコニコ】

ニコニコ BOX	¥ 3,000	計	¥ 148,000
スモールコイン	¥ 2,000	計	¥ 10,435
米山 BOX	¥ —	計	¥ 8,622
希望の風	¥23,000	計	¥ 70,500

次週（9月18日）プログラム
 夜間移動例会・観月会・新入会員歓迎会
 太陽の里 点鐘 18時



送迎バス
 銚子駅丸通P前 17時25分
 馬場町交差点 17時30分出発です。

Rotary
 Club of Choshi